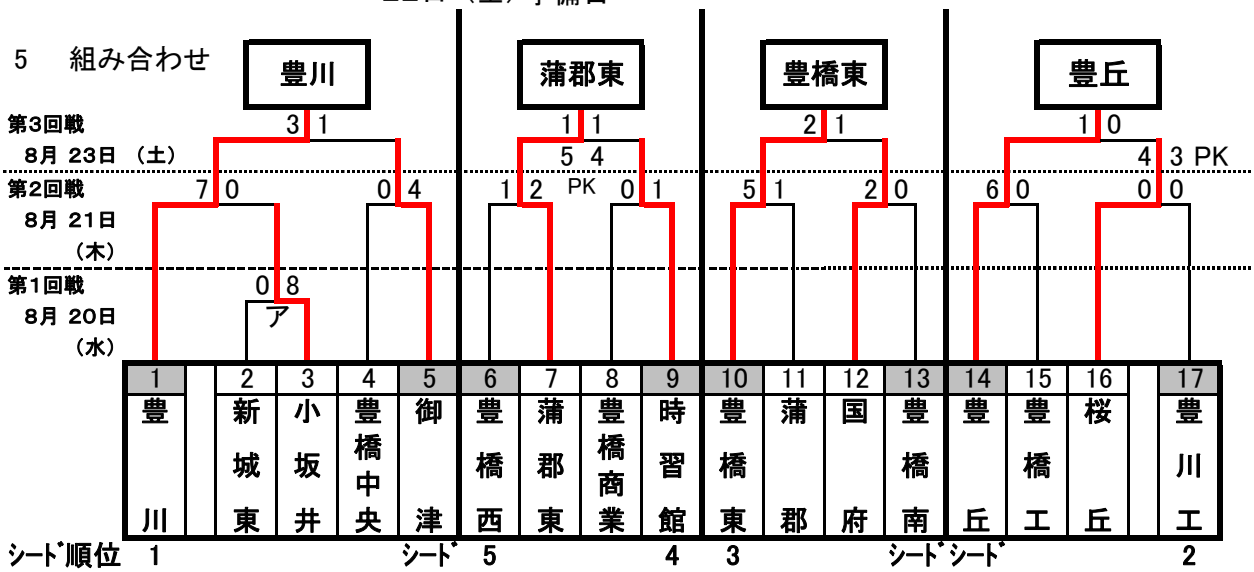
平成26年度第93回全国高等学校ｻｯｶｰ選手権大会東三河支部予選会

2014.8.21

1　主　催　　愛知県サッカー協会
2　主　管　　東三河地区協会2種委員会
3　期　日　　平成 26 年　8月　20日（水）・ 21日（木）・ 23日（土）・ 22日（金）

4　会　場　　1回戦　8月　20日（水）1会場　小　坂　井
　　2回戦　　21日（木）4会場　豊　川・御　津・豊　橋　西・豊　川　工
　　3回戦　　23日（土）2会場　豊　川・豊　川　工
　　22日（金）予備日

5　組み合わせ



① 東三河支部予選から県大会出場枠は4校。その他のシードによる出場権枠は無し。
② 第1シード⇒県リーグ3部豊川、第2シード⇒県リーグ4部豊川工業、第3シード⇒県リーグ4部豊橋東
③ 総体結果　優勝豊川、2豊橋東、3位時習館、4位豊橋西、ベスト8豊橋南・豊川工業・豊丘・御津
④ 第4シード⇒時習館、第5シード⇒豊橋西、第6～8シード⇒豊橋南・豊・御津が5・13・14を抽選
⑤ あとは上記の網掛け以外の番号をフリー抽選。

第1回戦　2回戦までは会場ｼｰﾄﾞを行う。副審の帯同は生徒可。

期　日		8月　20日　（水）													
	時　間	会場	記号	番号	チーム名	ｽｺｱ		番号	チーム名	主　審			副　審	副　審
Ⅰ	10:00	3 小坂井	ア	2	新城東	0	8	3	小坂井	Ⅱ	17	豊川工	主審の帯同	主審の帯同
Ⅱ										Ⅰ				

第2回戦　2回戦までは会場ｼｰﾄﾞを行う。副審の帯同は生徒可。

期　日		8月　21日　（木）												
	時　間	会場	記号	番号	チーム名	ｽｺｱ		番号	チーム名	主　審			副　審	副　審
Ⅰ	11:00	1 豊川	ウ	1	豊川	7	0	3	小坂井	Ⅱ	11	蒲郡	主審の帯同	主審の帯同
Ⅱ	13:00		キ	10	豊橋東	5	1	11	蒲郡	Ⅰ	1	豊川	主審の帯同	主審の帯同
	時　間	会場	記号	番号	チーム名	ｽｺｱ		番号	チーム名	主　審			副　審	副　審
Ⅰ	11:00	5 御津	エ	4	豊橋中央	0	4	5	御津	Ⅱ	14	豊丘	主審の帯同	主審の帯同
Ⅱ	13:00		ケ	14	豊丘	6	0	15	豊橋工	Ⅰ	5	御津	主審の帯同	主審の帯同
	時　間	会場	記号	番号	チーム名	ｽｺｱ		番号	チーム名	主　審			副　審	副　審
Ⅰ	11:00	6 豊橋西	オ	6	豊橋西	1	2	7	蒲郡東	Ⅱ	13	豊橋南	主審の帯同	主審の帯同
Ⅱ	13:00		ク	12	国府	2	0	13	豊橋南	Ⅰ	6	豊橋西	主審の帯同	主審の帯同
	時　間	会場	記号	番号	チーム名	ｽｺｱ		番号	チーム名	主　審			副　審	副　審
Ⅰ	11:00	17 豊川工	コ	16	桜丘	1-1(4PK3)		17	豊川工	Ⅱ	9	時習館	主審の帯同	主審の帯同
Ⅱ	13:00		カ	8	豊橋商業	0	1	9	時習館	Ⅰ	17	豊川工	主審の帯同	主審の帯同

第3回戦　（高体連→役員2名、審判16名、会場主2名）

期　日		8月　23日　（土）												
	時　間	会場	記号	チーム名		スコア		チーム名		主　審		副　審	副　審
Ⅰ	11:00	1　豊川	サ	1	豊川	3	1	5	御津	10	豊橋東	Ⅱの帯同	Ⅱの帯同
										第四審判		13	豊橋南	記録
Ⅱ	13:00		ス	10	豊橋東	2	1	12	国府	3	小坂井	Ⅰの帯同	Ⅰの帯同
										第四審判		4	豊橋中央	記録
	時　間	会場	記号	チーム名		スコア		チーム名		主　審		副　審	副　審
Ⅰ	11:00	17　豊川工	セ	16	桜丘	0	1	14	豊丘	8	豊橋商業	Ⅱの帯同	Ⅱの帯同
										第四審判		2	新城東	記録
Ⅱ	13:00		シ	7	蒲郡東	1	1	9	時習館	17	豊川工	Ⅰの帯同	Ⅰの帯同
						5 PK 4				第四審判		15	豊橋工	記録

5　注意事項

① 試合時間　40分－10分－40分、同点の場合には延長10分－10分、尚決しない場合にはPK戦とする。
決勝戦も同点の場合には延長10分－10分、尚決しない場合はPK戦を行い、勝ちチームを優勝とする。

② 選手到着後本部に連絡し、試合開始70分前までに正副のユニフォームを本部に持参しユニフォームチェックを受
試合開始40分前までに付き添い責任者によりメンバー表を提出すること。付き添い責任者のいない学校は失格と
メンバー表提出の際には、選手証も提出し、確認を受ける。（時間については県大会に合わせて変更した）

③ 選手登録は当日決めた20名とし、交代は5名まで許可される。（会場主任は選手証の確認を行う。）

④ 退場を命じられた選手は次回戦の出場を停止とします。その後の処置については、競技委員会が決定する。
本大会中、通算2回の警告を受けた場合も次回戦の出場を停止とします。
（競技委員会：近藤郁雄、高橋健一、児玉雅嗣、鬼頭孝宜、加藤信広、足立　匠　以上6名）

⑤ ユニホームの背番号は1～25番とする。（原則とし⑥ 競技規則は本年度「日本サッカー協会」の制定規則とする

⑦ 参加資格は高体連「平成26年度各種体育大会要項」に準す ⑧ 試合球は両チームより検定球を持参ください。

⑨ 貴重品の管理は各校でお願いします。　⑩ ゴミの持ち帰り、会場校の清掃を忘れないでください。

⑪ 熱中症等の対策として、主審の判断により、給水タイムを取る。

⑫ 会場担当・審判・チーム代表者にて試合前確認会を行ってください。

⑬ 会場担当はテクニカルエリアも含めて会場の設営の徹底をお願いします。

⑭ 主審は副審・本部（第4審判）との事前の打ち合わせを行ってください。

⑯「暴風警報」の発令された場合については、県大会の実施要項による。

（県大会実施要項抜粋）

7　名古屋地方気象台から県内全域又は一部地域に暴風警報（以下「警報」という）が発令された場合は、
大会実行委員会が以下の（1）～（5）を原則として対応を決定する。

（1）午前7時までに警報が解除された場合は、予定どおり競技を行う。

（2）午前7時から午前9時までに警報が解除された場合は、解除後3時間
（地区予選については解除後2時間）が経過した時刻を目途に競技を開始する。

（3）午前9時以降、県内全域に警報が継続されている場合は、競技を行わない。

（4）午前9時以降、一部地域に警報が継続されている場合は、大会実行委員会が対応を決定する。

（5）競技中に警報が発令された場合は、ただちに競技を中止する。

8　東海地震、東南海地震の判定会が召集された場合、又は警戒宣言が発令された場合には、
その時点で当日予定していた行事はすべて中止する。